

# 水道 Q&A

## Q 軟水と硬水ってなに？

A 水は、軟水と硬水の2種類に大きく分けられます。軟水と硬水は水に含まれているカルシウムとマグネシウムの量によって決められる『硬度』が基準となっています。硬度とは、ミネラルの一つであるカルシウムやマグネシウムがどれだけ含まれているかを示したものです。硬度が一定基準よりも高いもの（ミネラルが多いもの）を硬水、低いもの（ミネラルが少ないもの）を軟水といいます。

## Q 水の色による違い、原因はなに？

A 1 **水が白い（時間がたつと透明になる場合）**  
蛇口から出る水が白く見える場合があります。水道水に空気が混ざり細かい気泡が生じることが原因ですので、水を汲みしばらくすると下の方から透明になっていきます。飲んでも問題はありません。

2 **水が青い**  
お風呂の水が青く見える場合があります。これは光の加減によるもので、海の水が青く見えるのと同じ現象です。特に浴槽の色がアイボリー系の場合、青く見えます。

3 **水が赤い**  
水道工事などのために、水道管の中を流れている水の速さや方向が変わって、蛇口から赤い水が出る場合があります。これは、水道管の中の鉄さびが原因ですが、水を出し続けると、きれいな水になります。また、お客様の古くなった鉄製の給水管からさびが流れ出し、水が赤くなる場合もあります。

## Q 水道水は直接飲んでも大丈夫？

A 安心してお飲みください。水質基準を満たした安全でおいしい水道水をお届けしています。また、水温は水のおいしさに影響すると言われています。適度に冷やしてお飲みいただくと、さらにおいしさを感じていただけます。

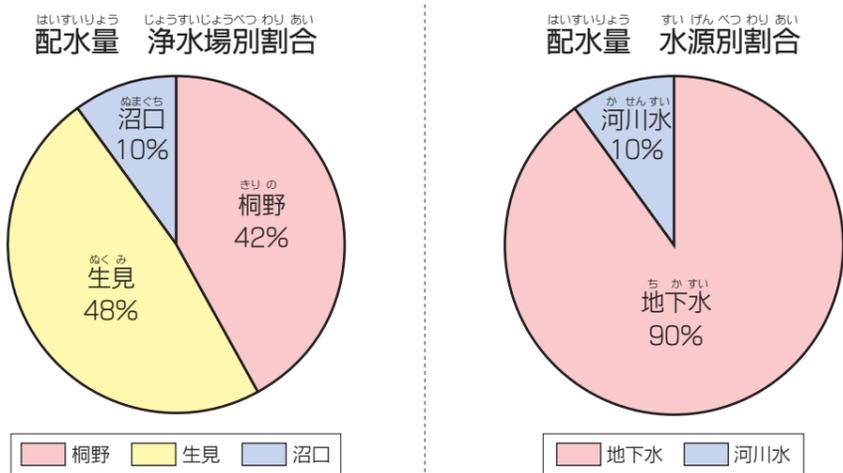
## 水道加入のお願い

宮若市の水道水は、地下水及び犬鳴ダムからの放流水を浄水場で処理を行った後、各ご家庭にお届けしております。

この水道水は、水道法によって定められた厳しい水質基準をクリアした安全でおいしい水です。

**ぜひ水道加入をご検討ください。**

## 宮若市の水道データ



## 人間の体の3分の2は水分??

人間の体の細胞の約3分の2は水分でできています。ふだんの生活の中で、わたしたちの体からは、汗や尿などとして、水分が出ていっています。体の中の水分が少なくなると、体の調子が悪くなり、ひどい場合は、生命が危険な状態になることがあります。それほど、水は人間にとって、とても大切なものなのです。



くらしを支える  
**宮若市の水道**

宮若市役所 水道課

〒823-0011 宮若市宮田 29-1 (市役所本庁舎)

TEL 0949-32-1005 FAX 0949-32-1041

# 給水マップ

# 「水」が未来をうるおします。



- 浄水場
- 配水池
- 取水場
- 水源地



生命の根源である水は、人間が自然から与えられた貴重な財産です。恵まれたこの自然環境を守り続け、後世に残していくことが最も大切なことです。

- 桐野浄水場の給水区域
- 生見浄水場の給水区域
- 沼口浄水場の給水区域
- 上水道事業 (旧宮田地区)
- 簡易水道事業 (旧若宮地区)

## 水を大切に

できるだけ、無駄遣いしないよう心がけましょう。



お風呂

お風呂の浴槽はおよそ200ℓ。残り湯は、洗たくや散水などに使いましょう。



シャワー

たとえば15分間流しっぱなしにすると、約180ℓにもなります。こまめに止めて節水しましょう。

## 水の循環

海の水は、太陽にあたためられて、蒸発し雲となり、やがて雨や雪となって地上に降ります。山に降った雨や雪は、集まって川の水となり、再び海に戻っていきます。そして、また蒸発し、雲となり、再び雨や雪を降らす...こうして、水は自然の中で、大きく循環しています。沼口浄水場では、生活に必要な水を川から取り、安全でおいしい水道水にして、ご家庭などにお届けしています。

